

内容	<p>大多喜便りをインターネット上（スマホかパソコン）で見れるようにしてもらいたいです。組長の負担を減らしてほしいです。大多喜便りは世帯にお金がかかっていると聞きました。なのに郵便局、役場においてあるのは矛盾しています。それに家計に負担です。年をとってきて配るのも大変です。重なる時は大多喜便り、訃報の手紙など3週続けて暑い中配りに行かなくてはならなかったです。</p> <p>なるべく負担が減るようにお願いいたします。他にもお寺の役員もあるので無理です。</p>
回答	<p>町発行の広報誌は、インターネット上での発信も行っており、スマホやパソコンで見ることができるようになっております。町ホームページ「広報おたきバックナンバー」及び情報配信アプリ「おたき通信」、スマートフォン・タブレット用アプリ「マチイロ」のほか、市区町村の広報紙をまとめて確認することのできるサイト「マイ広報紙」でも電子版を閲覧することができます。しかしながら、電子版でお読みいただいている方はまだ多いとは言えず、冊子でのニーズも多いことから、各地区の行政連絡員の方を通じて、町内各戸に配布を行っている状況でございます。そのほか、役場などの町内公共施設、郵便局、各金融機関、コンビニエンスストア等に広報誌の設置を行っておりますが、これは町内外問わず多くの方に町の情報をお届けすることを目的としておりますので、ご理解いただけますと幸いです。</p> <p>組長の負担を減らしてほしいという点につきましては、区の決め事もあるかと思っておりますので、一度区の中で話し合っただけであればと存じます。町としましてもなるべく負担のない形を取れるよう考えてまいりますので、引き続きご協力くださいますようお願いいたします。</p>